

令和2年11月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	3	議席 番号	4	氏名	辻 村 岳 瑠 議員	1 / 2
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者
1				ごみ出し困難世帯と ペットボトルリサイクル	<p>人口減の中で世帯数が増えている当市の現状として、ごみ出し困難世帯の増加が予想される。すでに支援に乗り出している自治体では、予算上の問題から、支援の維持を懸念する。ごみの容積の約6割は容器包装であることから、今後市の全体最適を考えた時、ごみ出し困難世帯の現状、ペットボトルリサイクルの全体最適について市のお考えを伺います。</p> <p>(1) ごみ出し困難世帯の増加で、国は高齢者世帯に対するごみ出し支援に対して特別交付税措置を講ずるとしているが、今後どのように活用していくのか伺います。</p> <p>(2) ペットボトルリサイクルの役割分担とは、消費者、市町村、事業者の3者であります。包装容器リサイクル法によると、再商品化の義務を担っているのは事業者のみとしています。そのことから、他市では市民にペットボトル回収拠点一覧を紹介し、消費者に事業者の役割を担っていただくことを啓発しています。市のお考えを伺います。</p> <p>(3) 「容器包装リサイクル法の立法主旨からすれば、市町村の容器包装の分別収集を行うことを期待されていますが、必ずしも分別収集義務が課せられているわけではありません。」（日本包装容器リサイクル協会HP参照）とされています。またペットボトルリサイクル推進協議会報告書では、回収率85%の内、サーマルリサイクル（熱回収）57%でした。このことから、今後の全体最適を考えた時に、可燃ごみと一緒にペットボトルを出せる日を設けていくことも必要ではないかと考えます。市のお考えを伺います。</p>	市 長 関係部長
2				ラジオで徘徊を救う	<p>65歳以上の5人に1人は認知症になる時代を迎えるにあたり、当事者とその家族に、認知症になったとしても地域での暮らしを選択できるよう認知症への考え方を地域社会から転換させる必要性を感じます。ラジオで呼びかける新たな取組には、「将来、認知症になったら施設に入るしかない。」そう思っている市民の方にも、住み慣れた地域での暮らしに希望が持てる提案だと考えます。市のお考えを伺います。</p> <p>(1) 市では行方不明放送を同報無線で呼びかけ、同時に登録者にはメール配信する事業を行っています。現在の事業成果について伺います。</p> <p>(2) 市では認知症高齢者がいつまでも住み慣れた地域で尊厳を持って生活できるよう、地域包括支援センターや福祉相談センターとの連携により、高齢者の地域生活支援を行っています。施設入居になる主な原因で徘徊、というケースはどの程度あるのか現状を伺います。</p> <p>(3) ラジオF富士コミュニティーFM放送で行方不明者の呼びかけについて伺います。放送エリアを走行中の車内に情報提供することで、徘徊の起こりやすい夕暮れ症候群と帰宅時間が重なり、広範囲に情報を届けられるメリットがあります。 この提案について、市のお考えを伺います。</p>	市 長 関係部長

発言 順序	3	議席 番号	4	氏名	辻 村 岳 瑠 議員	2 / 2
発 言 項 目		要 旨				答 弁 者
3	人工芝グラウンドの可能性	<p>平成6年に富士宮サッカー協会は、3万1,766名の署名を添えたサッカー専用グラウンド建設に関する陳情書を、平成27年は2,500名を超える署名を添えた芝生グラウンドの整備に関する要望書を市へ提出しました。</p> <p>また、現在ストック適正化計画で、人工芝のグラウンドについて議論されています。</p> <p>スポーツ環境の整備による成功事例として、富士市立高校サッカー部の、2019年全国高校サッカー選手権静岡県大会、決勝進出の快挙が挙げられます。サッカー専用グラウンドの環境整備から、わずか10年で、強豪ひしめく、静岡県大会の決勝戦まで進出いたしました。</p> <p>また、富士宮市内で活躍する岳南Fモスペリオは、プロサッカー選手を目指す人を県外から市内に呼び込むなど、移住定住施策にサッカーを通じて貢献しているようです。選手はチームを選ぶときに、グラウンド環境を考慮するとの話も聞きます。</p> <p>また、市内の少年サッカーでプレイする子ども達は、芝の環境に慣れていないとの話も伺いました。</p> <p>このようなことから、サッカー専用グラウンドは、富士宮市の少年・少女に夢を与える可能性があると考え、以下、伺います。</p> <p>(1) これまで、須藤市長は、静岡県富士山世界遺産センターの誘致、市内全域への光回線整備、富士宮市独自のコロナ対策など、他市町に先駆けた、素早い積極的な施策を展開し、市民の幸福度に多大な貢献をされています。ただ、サッカー専用グラウンドについては、検討に月日を要していると考えます。未来の富士宮のサッカー少年・少女のため、富士宮市サッカー専用グラウンドの可能性について、改めて須藤市長のお考えを伺います。</p>				市 長 関係部長